キャラクター名

リゼ

プレイヤー名

ポジション	オートマトン	**享年**	
メインクラス	バロック	**暗示**	反転
サブクラス	レクイエム	**寵愛点**	2

初期配置	煉獄
最大行動値	9

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	2	0	2
改造	0	0	0

記憶のカケラ	内容
『親友』	「この3人は、自分にとってとても大切な友達だ。口では色々言い合うし、合わない所だってあるが、それでも彼女達は…かけがえのない存在だ。」
『ネモ』	「彼女は我の妹のような存在で、その我の盾のような存在、優しい娘し、方には不器用な面がある。彼女がたまに言うのがまるは、みんな、なんだかんだ断れなかった。そういえば、彼女の好きなマグリリアの花も、また誰で見に行こうと約束をしていたっけ。」
『こぶし』	「首が片手のこぶしを軽に突き出し、合ひとる。合った時や、別れる時、おはようやバイバイの代わりに、私たちはいつも、この挨拶をしていた。仲間内だけで通じる秘密の合図のようで、ちょっと恥ずかしいけど、とても気に入っていた。」
惜別	私は皆を置いていってしまった。あの子だって、凄く引き留めてくれたのに。いつも気高いあの子が、自分を認めてくれているのが凄く嬉しかったのに。それでも私は、この道を選んだ。
『あの日』	
きっかけ	『ねえ聞いて！ きっとびっくりするよ！ 新型のパルス・ユニットが！ 必ずや科学技術を進める。まだこどもの私は彼の新技術に感ずる。 彼の指はパルスに、科学のこだわりを示す。 新型パルスユニットが！ 科学の進歩を示す。 研究室に飛ぶように入る。 研究室に飛ぶように入る。 彼女は笑顔で！ ピーピーパルスユニットに、科学技術の進歩のはずだ。 あれは、未来パラドックスを生んだ。
ゲオルク・アイヒマン	我儘のカケラ：ゲオルク・アイヒマン 首都の所であり、高明な科学者である彼は、軍のアンテッド研究にも強い影響力があったようだ。母さんの治療に関する話を、彼直属の部隊からのものだった。だが、言われたとおり研究所に出頭した後、記憶がない。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
ヴェロニカ	依存	3	①②③④⑤	
メイ	信頼	2	①②③④⑤	
ネモ	友情	2	①②③④⑤	
ララ	忌避	2	①②③④⑤	
		0	①②③④⑤	

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		無茶		オート		自身	コストとして基本パーツを損傷。行動・切断・攻撃判定振りなおす
メインクラス		業躯		オート		自身	バトルパート終了時パーツ2つ修復
メインクラス		歪極		オート			変異３パーツ獲得　きもちいいくすり
サブクラス		爆発物取扱保安責任者（後衛の誇り）		オート			砲撃・射撃攻撃は大失敗しない
頭		きもちいいくすり		ダメージ	1	自身	被ダメ時のみ使用可、狂気点１減少
頭		のうみそ		オート			2
頭		めだま		オート			1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃１
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃１
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援１
腕		かた		アクション	4	自身	移動１
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ１つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
胴		爆弾庫（棺桶）		オート	2	自身	防御2　戦闘終了時パーツ２つ修復
胴		ゴミ箱（救急箱）		オート			戦闘終了時、自身以外の基本パーツ３つ修復
胴		ヘルボム(ダイナマイト)		アクション		0-1	砲撃２+爆発+全体攻撃　攻撃判定-1
胴		癒着（つぎはぎ）		オート			戦闘終了時、このパーツと基本パーツ１つ修復
胴		肉腫(うじむし)		オート			ターン、戦闘終了時このパーツを修復する
胴		瘤塊（ジャンクパーツ）		オート			戦闘終了時、装備部位の基本パーツ全修復
胴		金色のロケット		オート			たからもの　私が守りたかった、大切な人。この人を守るために、別れを選んだ。
脚		ほね		アクション	3	自身	移動１
脚		ほね		アクション	3	自身	移動１
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害１
胴		スタングレネード		ラピッド	2	0-1	
胴		ロケットランチャー		アクション	3	1-2	砲撃4+爆発　判定-1
胴		エッチな瓶		アクション	1		